

食品経営者フォーラム

テーマ

加速する国際化日本食糧の現状と方向

—伝統にもとづく農業改革—

講師

株式会社 資源・食糧問題研究所

代表 柴田 明夫氏



- 日本は食糧生産小国(食糧・水の輸入大国)
- 2030年に向け世界の食糧需給はひっ迫の方向へ
- 食のグローバル化が進む中で「安価」「品質」「供給」の3つの安定が脅かされる
- アベノミクス「攻めの農業」は特定の企業経営を支援するもの
- 食料安全保障のためには、中山間地の家族経営に焦点をあてる必要あり
- 農業・農村の持つ多様性(「すい点」としての農業)を活かす農業改革を!

<プロフィール> 東京大学農学部卒業後、丸紅に入社。鉄鋼第一本部、調査部を経て2000年に業務部 経済研究所 産業調査チーム長。01年に丸紅経済研究所主席研究員。03年副所長、06年所長、2010年4月より代表。2011年10月より(株)資源・食糧問題研究所 代表に就任(現職)。

<主な著書> 『資源インフレ』日本経済新聞出版社。『食料争奪』日本経済新聞出版社。『水戦争』角川SSコミュニケーションズ。『飢餓国家ニッポン』角川SSコミュニケーションズ。『コメ国富論』角川SSコミュニケーションズ。『生きるためにいちばん大切な「食」の話』講談社。『資源争奪戦』かんき出版。『原油100ドル時代の成長戦略』朝日新聞出版。『資源に何が起きているか?』TAC出版。『食糧危機が日本を襲う!』角川SSコミュニケーションズ。『日本は世界一の「水資源・水技術」大国』講談社&新書。『水で世界を制する日本』PHP出版。『食糧危機にどう備えるか』日本経済新聞出版社。『図解世界の資源地図』中経出版。『シェール革命の夢と現実』PHP出版。『中国のブタが世界を動かす』毎日新聞社。『食糧クライシス』エフビー出版。

△ 日時 : 2019年 3月 29日(金) 午後4時~5時

講演:4時~5時 交流会:5時~6時30分

△ 会場 : ニューオータニ東京 東京都千代田区紀尾井町4-1



The New Otani

TEL03-3265-1111

講演:アリエス 交流会:クレセント

※会場はガーデンコート(赤坂見付・永田町口)から宴会場階へ

△ ご参加 : お一人様 21,600円(交流会費用込み/税込)

食品経営者フォーラム 正会員 無料(代理出席可)

正会員追加お一人様 ¥10,800円

特別会員 無料



Nissyoku

日本食糧新聞社

食品経営者フォーラム

電話 03-3537-1310

FAX 03-3537-1071

〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-14-4 ヤブ原ビル7階

食品経営者フォーラム 例会<3月29日>申込書

- 申込受付後、請求書をお送りいたします。
- 当日はお名刺をお持ちください。
(受付はお名刺で確認させていただきます。)

FAX03-3537-1071までお申込みください。

※講演終了後の交流会には、講師の方とご歓談いただけます。ぜひ交流会とともにご出席いただけますよう、お願いいたします。

会社名			
住所	〒□□□□□□□□		
電話：			FAX：
部署名／お役職		お名前	

会場案内



The New Otari

東京都千代田区紀尾井町4-1

TEL:03-3265-1111

会場 ニューオータニ東京

宴会階 ガーデンコート

講演会：アリエス

交流会：クレセント

※ガーデンコート(赤坂・永田町方面)
が近い会場です

◎ セミナー情報 <http://bit.ly/Ke3If3>

◎ セミナー申込 <http://bit.ly/1cSZRck>

提供いただきました個人情報は、当該業務および当社からのご案内を目的として利用します。なお、個人情報を当該業務の委託に必要な範囲で委託先に提供する場合や関係法令により認められる場合などを除き、お客様の許可なく第三者に提供することはありません。

ご案内

2019年4月23日(木) 16:00~

講師 (株)野村総合研究所 コンサルティング 日戸浩之氏

会場 ニューオータニ東京